



平成31年3月期決算補足説明資料

—目次—

・決算概要	P1
・連結 損益等の状況	P2
・連結 要約貸借対照表	P3
・フリーキャッシュフローの推移	P4
・連結自己資本比率の推移	P5
・令和2年3月期の業績予想	P6



決算概要



1.売上高

新設住宅着工戸数は上半期には前年同期に比べ減少傾向、下半期には緩やかに増加したが昨年夏から連続して発生した自然災害や慢性的な職人不足による工期遅れが売上高へ影響

	売上高	[住宅建材設備事業]	[発電事業]
連結	630億円	618億円	11億円
(前期比)	(△19億円)	(△19億円)	(+0億円)

2.利益

国内では自然災害や職人不足による売上減、海外においては事業再編活動による影響と原材料費や電力料等の諸費用が増加、また特別損益として海外連結子会社の関係会社出資金売却益並びに事業再編損を計上、その他海外子会社保有の機械設備やのれんの減損損失を計上

	売上総利益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
連結	183億円	4.7億円	△ 1.5億円	2.1億円
(前期比)	(△ 11億円)	(△ 13億円)	(△ 16億円)	(+0.1億円)

3.為替レート、NZ金利の推移

	平成29.3末	平成30.3末	増減(期首比)	平成30.6末	平成30.9末	平成30.12末	平成31.3末	増減(期首比)
対USDドル	112.19	106.24	△5.95	110.54	113.57	111.00	110.99	+4.75
対NZドル	78.43	76.81	△1.62	74.58	75.10	74.49	75.31	△1.50
NZ政策金利	1.75%	1.75%	0.00%	1.75%	1.75%	1.75%	1.75%	0.00%

※なお、NZ政策金利は5月8日から1.5%へ引き下げとなっています



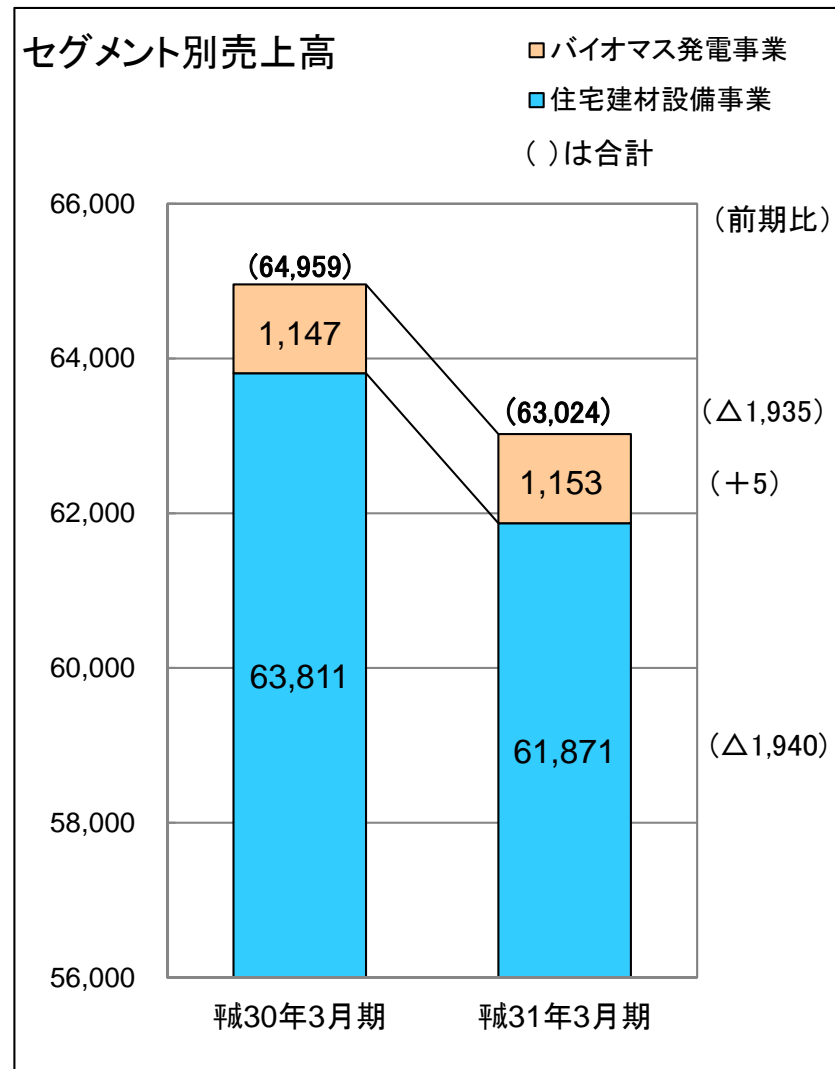
連結 損益等の状況



連結売上高は630億円で前期比19億円の減少、営業利益は前期比13億円減少、経常利益は前期比16億円減少、その結果、親会社株主に帰属する当期純利益は2.1億円となり前期比+0.1億円の増加

	平成30年3月期	平成31年3月期	前期比増減	
売上高	64,959	63,013	△1,946	
売上総利益	19,500	18,389	△1,110	
売上総利益率(%)	30.0%	29.2%	△0.8%	
販売管理費	17,666	17,918	252	
営業利益	1,833	470	△1,362	
経常利益	1,517	△153	△1,670	
特別損益	△1,081	270	1,352	
親会社株主に帰属する 当期純利益	208	219	11	
有形設備投資	2,009	2,548	538	
減価償却費	2,641	2,500	△140	
(参考) 期末為替 レート	対 USDドル	106.24	110.99	4.75
	対 NZドル	76.81	75.31	△1.50

(単位:百万円)





連結 要約貸借対照表



総資産は海外子会社による為替換算の影響がある中で約25億円の減少、有利子負債は約10億円の減少

(単位:百万円)

	平成30年 3月期	平成31年 3月期	増 減	主な増減要因
流動資産	26,891	27,516	625	実質595 為替影響29
・現預金	5,537	3,568	△1,968	実質△1,979 為替影響10
・たな卸資産	12,433	12,703	270	実質340 為替影響△69
・受取勘定他	8,921	11,244	2,323	実質2,234 為替影響88
固定資産	59,480	56,368	△3,112	実質△2,544 為替影響△567
・有形固定資産(立木除く)	29,475	27,944	△1,530	実質△1,310 為替影響△219
・立木	16,398	16,302	△95	実質229 為替影響△324
・無形固定資産	893	581	△311	実質△311 為替影響0
・投資その他の資産	12,713	11,538	△1,175	実質△1,151 為替影響△23
資 産 合 計	86,372	83,884	△2,487	実質△1,949 為替影響△538
流動負債	15,901	27,205	11,303	実質11,393 為替影響△90
・有利子負債	7,118	17,625	10,507	実質10,570 為替影響△62
・支払勘定他	8,783	9,579	795	実質823 為替影響△27
固定負債	29,619	17,702	△11,916	実質△11,787 為替影響△129
・有利子負債	26,280	14,735	△11,545	実質△11,431 為替影響△113
・その他	3,339	2,967	△371	※有利子負債合計△1,038 (実質△861 為替影響△175)
負 債 合 計	45,521	44,908	△613	実質△393 為替影響△219
・株主資本合計	34,431	34,301	△130	当期純利益+219 株式配当△349
・その他包括利益累計額合計	5,268	3,648	△1,620	その他有価証券評価差額金△548 為替調整勘定△1,011
・その他	1,150	1,026	△123	
純 資 産 合 計	40,850	38,976	△1,874	自己資本比率 弍30.3期 46.0%→弍31.3期 45.2%
負債純資産合計	86,372	83,884	△2,487	実質△1,949 為替影響△538



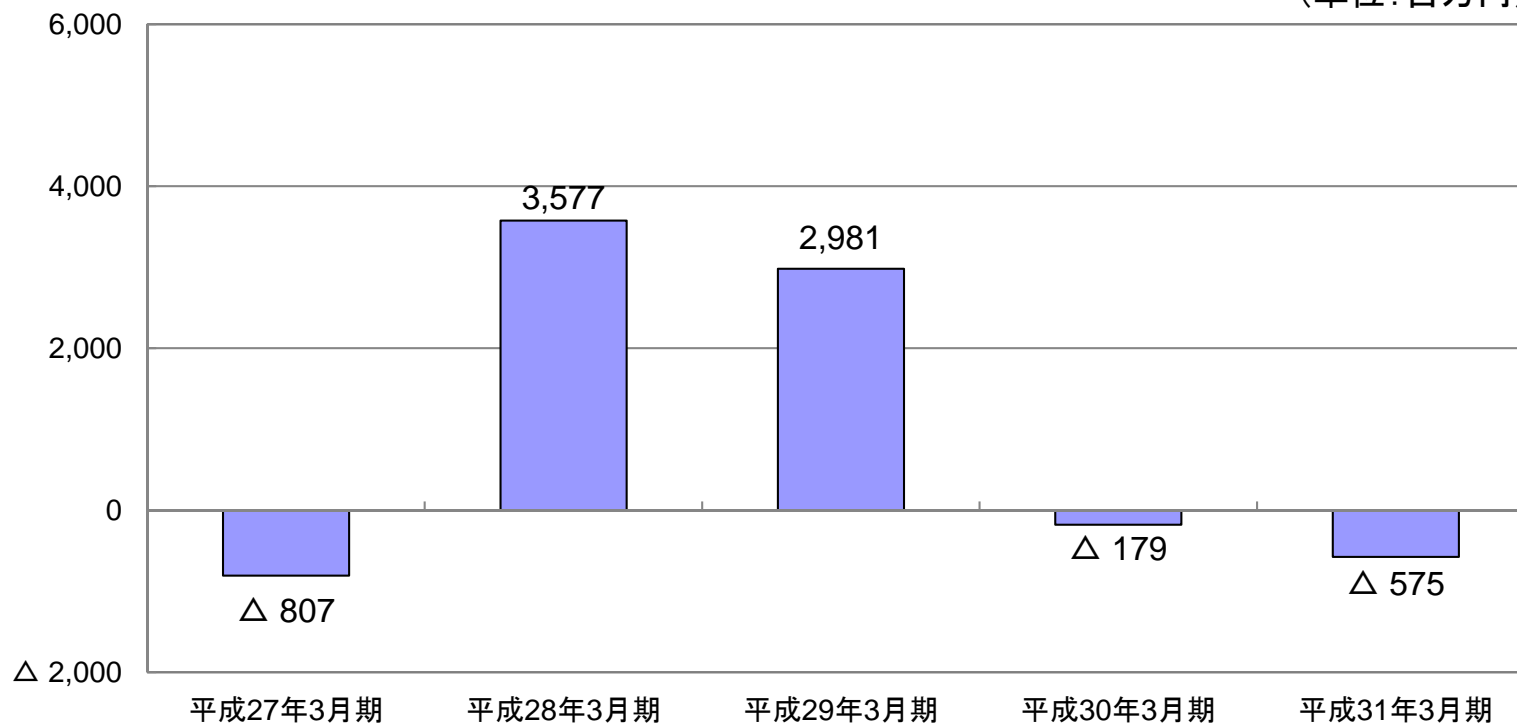
フリーキャッシュフローの推移



営業活動によるキャッシュフローは18.3億円

投資活動によるキャッシュフローは△24億円となり、フリーキャッシュフローの合計では△5.7億円

(単位:百万円)

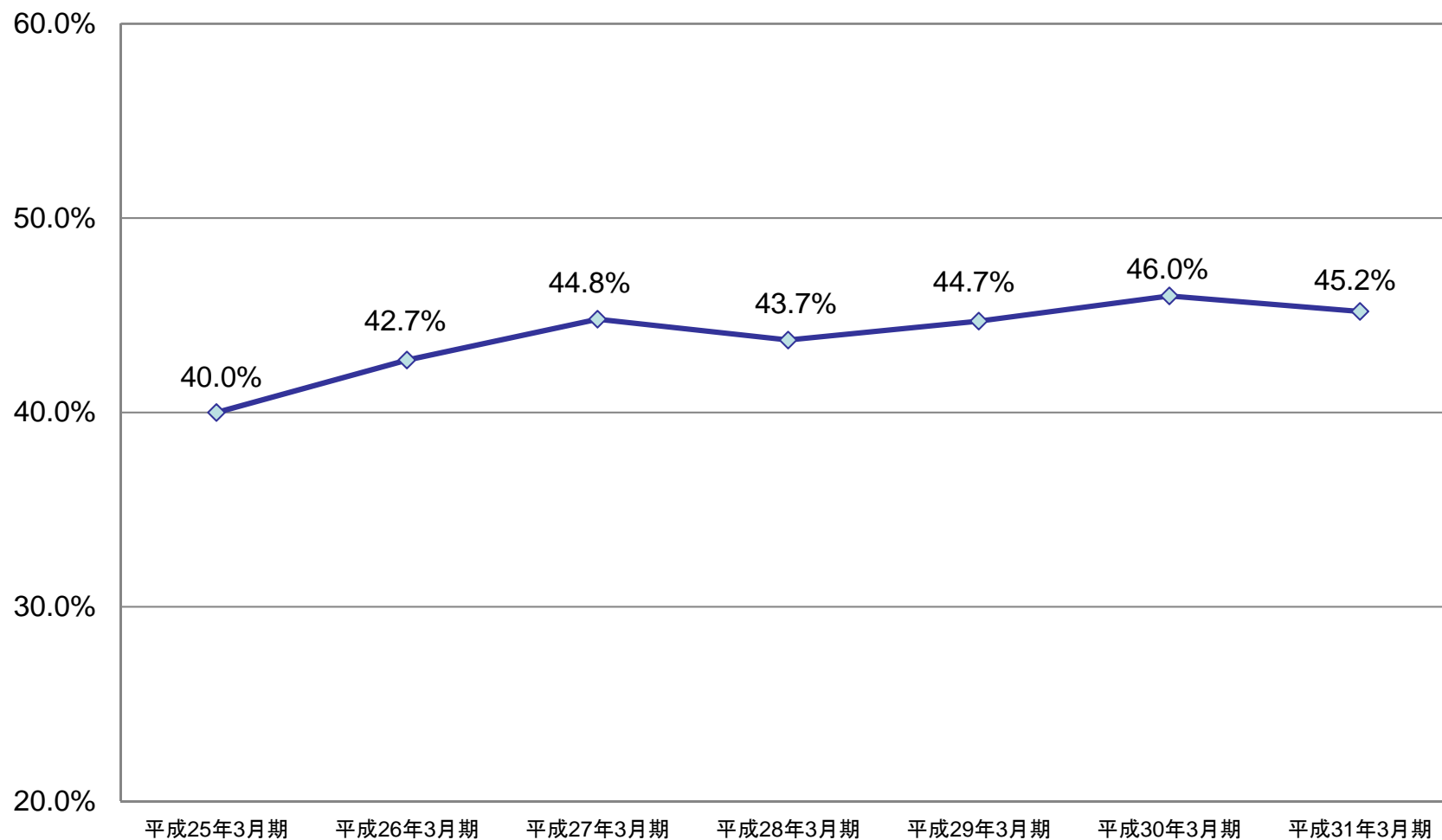


	平成27年3月期	平成28年3月期	平成29年3月期	平成30年3月期	平成31年3月期
フリーキャッシュフロー	△807	3,577	2,981	△179	△575
営業キャッシュフロー	1,961	5,118	4,776	2,866	1,834
投資キャッシュフロー	△2,768	△1,541	△1,795	△3,045	△2,409

トピックス 平成30年3月期 : JNLギスボン工場板ライン停止に伴う事業再編
 平成31年3月期 : 住建(上海)有限公司の持分譲渡(入金は平成31年4月)



連結自己資本比率の推移





令和2年3月期の業績予想



秋には消費税増税が予定されるが、過去のような大きな駆け込み需要や増税後の反動減は小さいと予想され、売上高は638億円(前期比+7.8億円)、親会社株主に帰属する当期純利益は6億円(前期比+3.8億円)を見込む。

(単位:百万円)

[連結]	平成31年3月期 実績	令和2年3月期 予想	前期比
売上高	63,013	63,800	786
営業利益	470	1,600	1,131
経常利益	△153	1,000	1,153
親会社株主に帰属する 当期純利益	219	600	380

設備投資	2,548	2,700	151
減価償却費	2,500	2,400	△100